

# 高校教育指導課通信 VOL.9

「高校教育指導課通信」では、各学校の工夫した取組等について情報提供します。第9号は竹原高等学校です。

令和2年6月10日（水）

竹原高等学校 <http://www.takehara-h.hiroshima-c.ed.jp/>

## 主体的な学びを促す授業づくり

—遠隔授業の成果検証を通して—

### 効果的・効率的な指導の工夫

⇒生徒の主体的な学びを促す授業づくりの推進にむけて、効果的・効率的な指導方法等の検証を行うため、臨時休業中の生徒の学習状況を小テスト等で確認しました。  
⇒遠隔授業の効果を検証するため、全教員対象に遠隔授業（7つのパターンに分類）の実施状況等についてアンケートを実施し、その結果を生徒の学習状況と照らし合わせて分析を行いました。

竹原高校では、次のようなパターンでClassroomを活用し授業を行っています。

- ①動画配信パターン
- ②静止画（スライド）配信パターン
- ③スライドに音声を入れた動画パターン
- ④MEETによるオンライン授業
- ⑤静止画（ホワイトボードの画像）+classroom内でのコメントでやりとりパターン
- ⑥静止画（スライド配信）+MEETでの解説パターン
- ⑦静止画（スライド配信）+動画で解説パターン

遠隔授業のパターン

#### 担当の先生より

➢ 遠隔授業には様々な形態がありますが、授業の目標達成に向けて、様々な方法のよさを生かせるよう、効果的・効率的に組み合わせることで活用することが大切です。

遠隔授業に関するアンケート Page 2 of 3

今回のコロナウイルス（COVID-19）の影響による休校になる以前の遠隔授業の実践と、今回の影響によって行った実践について、当てはまるものを選んでください。\*

これまでも日常的に行っていた

これまでに少し取り組んだことがある

今回初めて取り組んだ

今回も取り組んでいない

この質問は必須です

アンケートの項目（一部）

## 同僚性を高める校内体制づくり

—互いに助け合い高め合う雰囲気作りを通して—

### 学校の組織文化の醸成

⇒校内で互いに助け合い高め合う組織文化を作るため、次の2つの取組を行っています。

- ①G Suiteの活用方法など、若手の教員中心に研究や協議を行い、全ての教職員が実践できるようサポートしています。
- ②教務部において「授業づくり通信」を定期的に発行し、学校内での授業づくりのポイントや具体的な実践例を全教職員で共有しています。

#### 担当の先生より

➢ 教職員の間で、分からないことを聞きやすい雰囲気があり、お互いに教えあうことで指導力を高めることができます。

